



ふれあい

記事と情報は
周陽市民センターへ
☎ 28-6515
メールアドレス shuyo-ko@city.shunan.lg.jp

12月の資源回収日は13日(第2日曜日)です。
1月の資源回収日は10日(第2日曜日)です。

周陽小学校開校50周年 記念式典



西校舎に掲げられている横断幕

11月14日(土)



めざす児童像
(大林恵子さん:書)

児童の代表4人が学校への想いを発表しました



子どもたちの夢をのせて舞い上がるバルーン

十一月十四日(土)
周陽小学校開校五十周年記念式典
周陽小学校(國澤尚明校長一八四名)において「開校五十周年記念式典が開催されました。新型コロナウイルスの影響で規模を大幅に縮小しての開催となりましたが、児童、保護者、地域団体の代表が参加し、雲一つないこの日の青空のようにのびやかで爽やかな式典になりました。」
(二面に関連記事掲載)

これからの主な行事予定

12月

- 1日 (コ) 交通立哨
(セ) 門松づくり
- 2日 (セ) 全館年末大掃除
- 7日 (中) 3年生三者懇談(～10日)
- 13日 (コ) 資源回収
- 21日 (コ) 夜間防犯パトロール(19:00～)
(中) マラソン大会
- 23日 (中) 1・2年学級懇談会
(小) 学期末保護者会
- 24日 (小・中) 終業式

1月

- 7日 (コ) 交通立哨
(小) 始業式
- 8日 (中) 始業式
- 10日 (コ) 資源回収
- 15日 (中) 書初め展・参観日・2年立志式
- 19日 (小) 参観日

上記の予定はコロナの感染状況により変更・中止の場合があります。ご了承ください。また、例年地区コミュニティ主催で「どんと焼き」が行われてきましたが、今年度は現在協議中です。1月号の「ふれあい」でお知らせします。

1月号は発行予定です。よろしくお願ひします。

周陽地区の人口・世帯数(R.2. 9月現在)

人口 : 4,762人
世帯数 : 2,566世帯

あとがき

今年にはコロナ騒動で一年を終えようとしていますが、まだまだ収まる気配をみせない新型コロナウイルスの感染拡大。国と東京都のつばぜり合いもあつたりして経済と感染防止の対策がなかなか効果を現しません。
山口県も感染者数が増加しておりますが幸いというか、周南市は現在(十一月二十六日)感染者が出ておりませんね。この調子で感染防止対策をしっかりして頑張りましょう。
今年一年間、「ふれあい」をご購読くださりありがとうございました。
皆様、どうぞ良い年をお迎えください。

お知らせ

◆スーパーたから跡地へ保育園

市立周央保育園(現瀬戸見町)の移転に伴い民営化という計画が発表され、すでにご存じの方も多いことと思いますが、下記の通り決まりましたのでお知らせします。

- ・開園日時 令和4年4月1日
- ・場所 周陽2丁目1番2
(旧スーパーたから跡地)
- ・運営予定者 社会福祉法人 薫風会
(認可保育所:定員105名)
- ・今後の予定 令和3年秋以降
施設整備工事
令和4年4月 運営開始

◆新刊購入しました

著者名	書名
高樹のぶ子	小説 伊勢物語 業平
湊 かなえ	カケラ
佐藤 愛子	気がつけば、終着駅
池井戸 潤	半沢直樹 7 100億と道化師
村上 春樹	一人称単数
今村 翔吾	じんかん
	他 全14冊

※どうぞご利用ください。

◆市民センター利用の新習慣

- 館内は必ずマスク着用で。
- 自分用スリッパを持参してください。
- 3密(密接、密集、密閉)を避ける。
- 飲食を避ける。(避けられない時は少人数)

お心当たりありませんか?

周陽市民センターへの「忘れ物・落し物」
周陽市民センターへの「忘れ物・落し物」の整理をします。お心当たりのある方は 12月18日(金)までに市民センターまでお越しください。その後は処分をいたします。なお、お電話でのお問合せはご遠慮ください。



祝 周陽小学校 開校50周年

周陽地区コミュニティ推進協議会 周陽地区自治会連合会

南側フェンスに掲げられている横断幕

開校五十周年を迎えて

周南市立周陽小学校 校長 國澤 尚明



昭和四十六年四月に開校した本校は、今年度、開校五十年を迎えました。コロナ禍の中、規模を大幅に縮小して、去る十四日(土)に開校五十周年記念式典を挙行いたしました。本校には開校二十周年の際に正面玄関に設置されためざす児童像「夢のある子」「品のある子」「力のある子」の石盤がありますが、もっと多くの方々の目にとまるよう、体育館前面にめざす児童像の額を掲げることになり、本校PTAのみならず地域の関係諸団体からご芳志を賜り設置いたしました。地域の皆様には心より感謝申し上げます。

なお、三十周年の際に埋設されたタイムカプセルの掘り起こしが来年二月に予定されていましたが、感染症対策を最優先し、一年延期されたとのことです。

周陽小学校五十周年によせて

周陽地区コミュニティ推進協議会

会長 加藤 洋



周陽小学校開校五十周年おめでとうございます。

周陽小学校は、めざす児童像として「夢のある子」「品のある子」「力のある子」の三つを掲げています。

最近、インターネットが大きく日常生活に入り込み、自分中心の考え方が強くなってきています。他人と力や心をあわせて何かをするといったことが忘れがちになり、「自分さえ良ければ」ではなく、「人のために何ができるか」を考える人間になってもらいたいと思います。

周陽地区と周陽小学校は、これからも互いに協力し合って住みよい街づくりをしていくために、まず気持ちの良い挨拶から始めましょう。小学生の皆さんから大きな声で挨拶をされると、その日がとても幸せになれるような気がします。



児童による周陽太鼓の演奏



厳かな雰囲気の中、國澤校長の式辞

11月1日(日)

自主防災協議会 第2回研修会

今回は周陽中学校の三坂千里校長先生の「コロナ禍での学校生活の近況と予防と対策」と題しての話を伺いました。つづいて市の防災危機管理課の和泉係長より「コロナ禍での避難のあり方」についての話があり、各自治会からも多数参加を得て35名が耳を傾けました。まだまだ続きそうな気配の新型コロナウイルス感染拡大。対策はしっかりと。



説明に聞き入る参加者

10月7日・21日 11月4日・18日(水)

放課後子ども教室

今学期ようやく放課後子ども教室が開催できました。2学期は4回だけの開催になりましたが参加した子供たちは元気いっぱいの笑顔で過ごしました。3学期も計画をしています。



周陽の今昔を学びました。

11月11日(水) きれいきれい集会

周陽小学校で恒例になっている集会です。この集会では縦割り班でグループを作り、各班にそれぞれリーダーさんがいて、まとめ役を担っていました。この活動で、自分たちが住むまちをきれいにする気持ちや、ゴミをむやみに捨てない意識を育て、お互い協力して事を成し遂げるといった、さまざまな教育的示唆に富んでいるよい活動です。



ここにもゴミが落ちていたよ!

◆ともに支えあう地域づくり◆

周陽協議体(隣隣くらぶ)

周陽協議体では、今、助け合いの組織づくりを具体的に考えています。そして活動できる人を募集中です。安心して暮らせる地域にするにはどんな活動が求められるのか。

- 助け合い・・・だれが何をどうするのか。
- だれでも参加できるか
- 自分に何ができるか。
- 自分の得意が生かせる?

メンバー募集
アイデア募集

等々

まずは連絡してみませんか

連絡先
☎080-5613-0454 (松原)
☎0834-28-6515 (市民センター)

10月22日(木) 花苗出荷

今秋も孝田町育苗グループの皆さんに苗の出荷をしていただきました。キンセンカとハボタンの2種類です。各自治会に配布されました。



作業中の皆さん